

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2020-61038 (P2020-61038A)

【公開日】令和 2 年 4 月 16 日 (2020.4.16)

【年通号数】公開・登録公報 2020-015

【出願番号】特願 2018-192921 (P2018-192921)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/32 (2012.01)

G 0 6 Q 20/40 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 20/32

G 0 6 Q 20/40

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 2 日 (2021.9.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置が、

第 1 コードを用いて支払われた金額を記憶する処理と、

第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを用いて支払われた金額の少なくとも一部を前記第 2 コードの発行を要求した事業者に対して出金することを可能にする処理と、
を実行する情報処理方法。

【請求項 2】

前記情報処理装置が、

前記第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを無効にする処理を更に実行する、
請求項 1 記載の情報処理方法。

【請求項 3】

前記第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを無効にする処理は、前記第 2 コードを発行して所定期間経過後に実行される、請求項 2 記載の情報処理方法。

【請求項 4】

前記情報処理装置が、

前記事業者と、前記事業者の店舗の位置情報とを対応付ける処理と、

前記第 1 コードを用いて支払いを行うユーザの情報処理端末から位置情報を取得する処理と、
を実行し、

前記事業者の位置情報が示す位置と、前記ユーザの位置情報が示す位置との距離が所定距離以上である場合に、決済処理を行わない、請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の情報処理方法。

【請求項 5】

前記事業者と、前記事業者の店舗の位置情報とを対応付ける処理と、

前記第 1 コードを用いて支払いを行うユーザの情報処理端末から位置情報を取得する処理と、

前記事業者の位置情報が示す位置と、前記ユーザの位置情報が示す位置との距離が所定距離未満である場合に、決済処理を行う、請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載の情報処理

方法。

【請求項 6】

第 1 コードを用いて支払われた金額を記憶する記憶部と、

第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを用いて支払われた金額の少なくとも一部を前記第 2 コードの発行を要求した事業者に対して出金することを可能にする制御部と、
を実行する情報処理装置。

【請求項 7】

第 1 コードを用いて支払われた金額を記憶部に記憶し、

第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを用いて支払われた金額の少なくとも一部を前記第 2 コードの発行を要求した事業者に対して出金することを可能にする、処理を
情報処理装置に実行させる、プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示の一実施形態に係る情報処理装置は、第 1 コードを用いて支払われた金額を記憶する処理と、第 2 コードを発行した以降に、前記第 1 コードを用いて支払われた金額の少なくとも一部を前記第 2 コードの発行を要求した事業者に対して出金することを可能にする処理と、を実行する。